

東京工科大学 図書館講座 『医療文献を探そう - 概要編』

資料作成：東京工科大学メディアセンター図書館 図書館講座担当

■ 講義課題やレポート作成で参照する「文献」とは

文献 ▶

ぶん-けん【文献】〔名詞〕



①「文」は書籍、「献」は賢人の意

②研究の参考資料となる書物・文書

出典：日本国語大辞典，第9巻，縮刷版。
小学館，1979.

文献を参照する意味 ▶

- 課題テーマを理解する
- 他の関連文献情報を得る
- 既存の知識を考察する
- 記述の根拠に用いる




文献の信頼性を見極めるポイント ▶

- だれが発信元か
- 出典や根拠が明確か
- 情報はいつ発信されたか

■ 文献種類

<p>図書</p> <p>「～とは～である」 出典・典拠に用いる</p>	<p>単行書・叢書(シリーズ本)・教科書・論文集・辞書・事典</p> <p>研究によって確立した定義や理論など、広く世間に認知された基本情報を参照する文献。テーマを体系的に取り上げるシリーズ刊行や、重要な役割を果たした論文を編纂した論文集などがある。図書に掲載される学術情報は、研究者向け、学生向け、一般向けなど、読み手を想定した編集がされている。</p> <p>学位論文 (博士論文)</p> <p>学位審査のため学位授与機関に提出する論文。特に学位論文を書くには、課題へのアプローチ方法や、基礎知識として持つべき学術情報などを知る情報源になる。</p>
<p>調査資料</p> <p>数値的根拠を示して 背景・現状・推移を述べる</p>	<p>統計・白書</p> <p>公的機関が、観測値・測定値などの調査結果を報告する出版物。国や地方公共団体が公表する公的統計と、業界団体や民間企業が作成する民間統計がある。</p> <p>★国会図書館リサーチナビ：「統計」統計資料のリンク情報が豊富です。 https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/statistics</p>
<p>論文</p> <p>先行研究事例を 根拠に用いる</p> <p>学術雑誌 査読と投稿規定</p> <p>査読 peer review 論文掲載可否を判定する審査。論文の質を担保する。</p> <p>投稿規定</p> <p>投稿資格，論文種類区分，原稿様式を規定する。 雑誌の方針を定め、読みやすい体裁に整える。</p>	<p>学術雑誌に投稿して、研究成果を世間に公表する論文を <u>学術雑誌論文 journal article</u> と呼ぶ。学術雑誌論文は、雑誌の投稿規定によって以下のような種類に区分される。</p> <p>原著 original article</p> <p>オリジナル研究の成果を公表する論文。査読により、有効性・新知見を評価された精度の高い研究を知る情報源。読むべき優先度が最も高い。</p> <p>報告 資料 report, note</p> <p>臨床で得られた症例や事例を考察し、報告する論文。(症例報告・事例報告)</p> <p>速報 短報 letter, short</p> <p>予備調査の結果や、研究の部分的成果を公表する論文。迅速な情報共有に意義がある成果を短くまとめる。</p> <p>総説 review</p> <p>テーマを総合的視点で論じ、複数の研究成果を俯瞰しながら 学問的状況を概説する論文。課題理解を深め、必読の原著論文や学術図書を知る情報源。</p> <p>解説 (寄稿・論説・論評・特集)</p> <p>依頼を受けた専門家が、編集テーマに沿って技術解説・展望などを著述する。研究発表ではない。</p>
<p>会議録</p> <p>研究動向リサーチ</p>	<p>抄録集・予稿集 proceedings paper</p> <p>研究学会が開催する学術集会の記録集。口頭や展示による研究発表、討論の様子を短い文章で掲載する。抄録とは、抜書きのこと。注目度が高い課題や話題性などを知る情報源。</p>

■ 文献を探す

検索ツール 目的	蔵書検索システム	Discovery Services (EDS)	文献データベース
読みたい図書や雑誌が 図書館に在るか？	◎ 配架場所・利用状況	△ 検索対象が多すぎる	△ 図書館と 連携機能があれば可
読みたい論文を 電子版で読めるか？	× 論文ひとつひとつの 情報は持たない	○ 電子ジャーナルの 情報あり	△ 電子ジャーナルと 連携機能があれば可
広範囲・網羅的に 記事や論文を探したい	×	◎ 多種のデータベースを 一括検索できる	△ 収録分野・対象を 限定する
特定分野の 記事や論文を探したい	×	× 検索対象が多すぎる	◎ 独自の採録規準 専門用語に対応
接続先 QR コード			

■ 文献入手方法


電子版ダウンロード

有料の論文や雑誌記事は、学内ネットワーク(大学 Wi-Fi)に接続した端末から 閲覧・ダウンロードする。
自宅など学外からは、図書館ページの専用入口を経由して接続する。

★専用入口の認証(ログイン)は、大学から配布されている「東京工科大学システム利用 ID」を使います。

文献複写・図書貸借 (ILL サービス : Inter Library Loan 図書館間相互貸借)

図書館ページから「マイライブラリ」にログインし【新規申し込み】から各種依頼を入力する。



新規申し込み

[個室・グループ室予約依頼](#)

[図書のリクエスト](#)

[複写を依頼](#)

[借用を依頼](#)

マイライブラリ

お知らせはありません。

 **新着情報**

過去7日分の新着資料のうち、あなたが設定した新着条件にあてはまる資料をお知らせします。最近受け入れた資料から順に表示します。条件にあてはまる新着資料はありません。

 **借用中の資料**

借用中の資料はありません。

 **入待ちの資料**

入待ちの資料はありません。

 **新規申し込み**

[個室・グループ室予約依頼](#)

[図書のリクエスト](#)

[複写を依頼](#)

[借用を依頼](#)

 **ブックマーク**

ありません。

 **履歴**

[借りた資料の履歴](#)